

ことしの予算について

令和5年度の各会計予算総額は、96億6,676万2千円となりました。このうち町の基本的な会計である一般会計の令和5年度の予算額は66億3,540万円で、前年度と比較すると5%、3億1,601万6千円の増額となっています。増額の主な要因は、肝属郡医師会立病院の再整備事業や田代小学校屋内運動場改修工事などによるものです。

新たな取り組みとしては、町内の新たな業種の創出や担い手の確保を目指す雇用支援組織の整備事業や、町内9事業者により設立された特定地域づくり事業協同組合への支援、都市部からの長期的関係人口を創出し、移住・定住へつなげる保育園・親子山村留学に取り組んでいきます。またマイナンバーカードやデジタルを活用して生活の利便性を向上させる実証実験や検討も引き続き行っていきます。

主な投資的事業としては、防災行政無線設備の更新や神川大滝公園などの観光施設の整備、また空き家対策や町道・農林道の整備に取り組んでいきます。

このほか、第2次錦江町総合振興計画（全面改訂版）の基本計画に基づき、直面する政策課題である5つの元気の創造（働く世代、子ども、高齢者・障がい者、自然環境、地域）を目指して、重点施策を進めていきます。

錦江町を取り巻く環境は、国の動向に影響を受けやすい状況ではありますが、経常経費の削減、事業の取捨選択、事業に対する財源確保など行財政の更なる効率化に取り組み、希望あふれる未来を子どもや孫たちに渡すためのまちづくりを進めていきます。

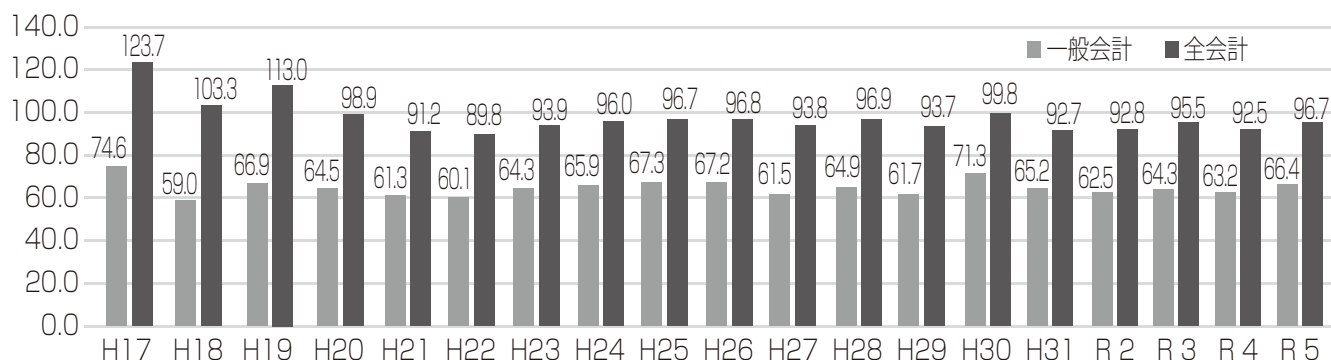
今年度の予算総額は、96億6,676万2千円

◎各会計の予算額

一般会計	66億3,540万円
特別会計	30億3,136万2千円
[内訳]	
一般会計	66億3,540万円
国民健康保険事業	14億244万2千円
後期高齢者医療事業	1億4,424万6千円
介護保険事業（保険事業勘定）	12億8,683万4千円
介護保険事業（サービス事業勘定）	598万円
簡易水道事業	1億2,021万2千円
農業集落排水事業	7,164万8千円

当初予算額の推移

（単位：億円）



令和5年度予算ができるまで

10月上旬～12月下旬

- ・ 予算編成説明会（財政状況、予算要求基準についての職員向け説明会）
- ・ 各担当課からの予算要求締め切り

12月下旬～1月上旬

- ・ 要求額の集計
- ・ 予算査定（総務課査定→町長査定）

2月上旬～2月中旬

- ・ 各担当課へ査定結果の通知
- ・ 査定内容の精査・最終調整→予算（案）の決定

3月上旬～

- ・ 議会への予算（案）の提案
- ・ 予算等審査特別委員会での審議

3月下旬

- ・ 議会で予算（案）の議決

4月～

- ・ 令和5年度予算の執行